

共通科目の各特論講義の出席回数について

(平成22年1月13日大学院博士課程委員会申合せ)

各特論の単位修得のための最低出席回数を、原則として総コマ数の「6割」とする。

ただし、本学大学院ホームページ上にあるeラーニングにより、未受講である講義を視聴し、その視聴したコマのWeb試験問題の6割以上正解した数及び受講したと認められるレポートを提出した数の合計が、総コマ数の「2割以上」である場合は、最低出席回数「6割」の条件を「5割」と読み替えることができる。

なお、職業を有している等の理由により、継続して講義に出席することが困難な者については、本学大学院ホームページ上にあるeラーニングにより、各特論の総コマ数の「8割以上」を視聴し、その視聴したコマのWeb試験問題の6割以上正解した数及び受講したと認められるレポートを提出した数の合計が、総コマ数の「7割以上」である場合は、「6割」の最低出席回数を免除する。

(平成19年度入学者から適用)

- 附記 この申合せは、平成22年4月1日から実施する。
附記 この申合せは、平成22年9月1日から実施する。
附記 この申合せは、平成24年4月1日から実施する。

大学院共通講義及びeラーニング出席回数 具体例

大学院共通講義(講義室の出席のみ)

	出席回数 (6割)	eラーニング	総受講数	総コマ数
先端医学特論	54 回		54 回	90 回
基盤医学特論	9 回		9 回	15 回
医学論文特論	9 回		9 回	15 回

大学院共通講義(講義室の出席とeラーニングを併用した場合)

	出席回数 (5割)	eラーニング (2割)	総受講数	総コマ数
先端医学特論	45 回	18 回	63 回	90 回
基盤医学特論	7 回	3 回	10 回	15 回
医学論文特論	7 回	3 回	10 回	15 回

大学院共通講義(eラーニングのみ)

	出席回数	eラーニング (8割)	総受講数	総コマ数
先端医学特論		72 回	72 回	90 回
基盤医学特論		12 回	12 回	15 回
医学論文特論		12 回	12 回	15 回